# 令和7年度 身延山大学開講科目 (実務経験のある教員の概要)

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》

講義名	授業年次	形式	区分	必修	選択	担当教員	シラバス	
政治学	1 • 2	講義	前期		2	堀 保彦	0	
歴史学	1 • 2	講義	後期		2	白 景皓	0	
日本国憲法	1 • 2	講義	後期		2	堀 保彦	0	
山梨県と峡南地域	1 • 2 • 3 • 4	演習	通年		2	望月真澄	0	
情報処理技能	1.2	講義	前期		2	笠井健次	0	
データサイエンス	1	講義	後期	2		笠井健次	0	
韓国語A	1	演習	前期		2	金 炳坤	0	
合計	2	12						
総合計	総合計							

# 令和7年度 身延山大学開講科目 (実務経験のある教員の概要)

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》

講義名	授業年次	形式	区分	必修	選択	担	当教員	実務経験
政治学	1 • 2	講義	前期		2	堀	保彦	昭和55年4月から平成16年3月まで24 年間株式会社中部銀行に勤務。うち平成5年から平成16年までの11年間総合 企画部に在籍し、全国銀行協会・第二 地方銀行協会おいて業界の要望を政策 提言に取りまとめて政府や国会に提言 する活動(政治学でいう利益代表活 動)を経験しました。これらの実務経 験と研究活動で得た知見を基に現代の 政治システムについて分かりやすい講 義をします。
歴史学	1 • 2	講義	後期		2	白	景皓	進学と、   を
日本国憲法	1 • 2	講義	後期		2	堀	保彦	昭和55年4月から平成16年3月まで24年間株式会社中部銀行に勤務。平成5年から平成16年までの11年間総合企画部に在籍し、うち7年にわたっコンプライアンス体制の構築、コンプライアンス体制の構築を経験しました。スプライアンス体制の構築を経験しました。大権侵害・各種バラスメンカで得た知ら、とその解決策および研究活動で得た知見を基に私たちの身近なところ日本国憲法の講義に取り込んでいます。

山梨県と峡南地域	1 · 2 3 · 4	演習	通年		2	望月真澄	博物館学芸員として勤務経験(40年)があり、現在まで山梨県内の県史や市町村誌の編纂に携わってある市町では野の文化財に関するアドバイでは町の文化財に関するアドバイで地域のを設しており、峡南地域の内では野村役場の教育では東のでは野村役場の教育では東地域を巡見した折には文化財施設や観光施設等の現状やその存在意義に地域の歴史や文化について深く知ってもらいます。
情報処理技能	1.2	講義	前期		2	笠井健次	メーカー系SEとして職歴スタート し、企業向けシステムの開発に従事、 その中で情報活用の指導機会も多い。 これまでの実務経験を踏まえ、実際の 職場で必要となるオフィス系ソフトの 基礎的な利用技能を伝授したい。
データサイエンス	1	講義	後期	2		笠井健次	メーカー系SEとして職歴スタートし、企業向けシステムの開発に従事、その中で情報活用の指導機会も多い。これまでの実務経験を踏まえ、オフィス系ソフト利用で可能な範囲のデータ分析を伝授したい。
韓国語A	1	演習	前期		2	金 炳坤	日本在住歴20年以上、この間、博士 号(立正大学・文博甲第61号)の取得 をはじめ、世界規模の主に東アジア漢 字文化圏における各種大会での同時通 訳や、仏教界はいうませるの翻訳を行な 自治体からも日韓・韓日の翻訳を行な う仕事に与ったこともあり、通訳や翻 訳に当たっての的確な言葉・表現の選 びや、ネイティブ(日としからなどを、 ティブ)スピーカーでしか分から 数様 な例示を駆使しながら教授していく。
合	·計			2	12		

年度			区分	分野				
令和7年月	芰	全専	攻共通 教養	長科目 人文・社会科学系科目				
講義名	[B_lls1] [09]	政治学						
区分	前期 (15回	)	単位	選択 (2)		形式	講義	
授業年次	1年	2年						
担当教員	堀 保彦			ホリ ヤスヒコ hori			hori yasuhiko [hori(a)]	

政治とは集団内の利害や意見を調整する営みです。社会における利害を調整する政治の仕組みとその問題点を概観します。また、 SDGs3の目標「すべての人に健康と福祉を」、SDGs8の目標「働きがいも経済成長も」に関する政治課題についても解説します

### 【授業修了時の達成課題 (到達目標・competency)】

政治や政策のプロセスを理解し、それを支える社会のさまざまな状況を把握・分析する能力を涵養することを授業の到達目標とします。 コンピテンシー:多様な学問の考え方、情報収集力、文章表現力、批判的思考力

#### 【授業方法(フィードバックの内容)】

教科書及び毎回配布するレジュメ (論点メモ)を中心に講義を行い、各回の講義ポイントに関連する課題について自由にディスカッションし、コメントシートを作成・提出するという方法で授業を行います。提出されたコメントシートについて次回講義で補足とフィードバックを行います。最終回に現代社会における政治の問題点について自らの考えをプレゼンテーションしていただきます。

#### 【授業外学修の方法(時間数)】

事前学修(2時間以上)は、授業計画に示された次回の講義内容について教科書で予習し授業中に指示した事件等に関する調査を行う こと。事後学修(2時間以上)は、授業中に配布したレジュメやノートを使って自らの考えを文章にまとめること。

### 【成績評価(方法・基準)】

毎回の課題(コメントシート)への取り組み姿勢(20%)、学力確認テスト(60%)、プレゼンテーション(20%)で評価しま す。

#### 【授業計画(諸般の事情による計画変更の可能性あり)】

第1回	政治学のアイデンティティー(政治学とはどのような学問か)
第2回	政治の世界:政治とは何か
第3回	政治体制と変動
第4回	主要国の政治制度:権力分立制度の相違
第5回	政治と経済、政治と福祉、SDGs3の目標「すべての人に健康と福祉を」、SDGs8の目標「働きがいも経済成長も」
第6回	福祉国家の危機と再編、SDGs3の目標「すべての人に健康と福祉を」
第7回	政治過程と政治制度、国民代表の政治過程
第8回	利益代表の政治過程
第9回	政治と公共政策、政策過程
第10回	行政:行政統制と行政責任
第11回	政党と政党制
第12回	政治意識と政治行動
第13回	主権国家のゆくえ
第14回	政治参加の意義
第15回	プレゼンテーション(現代政治の問題点について)

#### 【教科書・参考書】

教科書:『現代政治学(第4版)』加茂利男・大西仁(有斐閣)2012年。参考書:『行政学(新版)』西尾勝(有斐閣)2001年、『政策学的思考とは何か:公共政策学原論の試み』足立幸男(勁草書房)2005年、『現代政治の思想と行動(新装版)』丸山眞男(未来社)2006年。

### 【学生へのメッセージ】

事前・事後学修の他に毎日欠かさず新聞(Webニュースでも可)を読んで政治に関する関心を高め、疑問や意見をノートにメモしておいてください。

### 【オフィスアワー】

授業の前後に非常勤講師控室 (大学事務局隣)か教室にて対応します。

## 【実務経験】

株式会社中部銀行24年。銀行業界の要望を政策提言に集約する業務(利益代表活動)の経験から具体的な事例をあげて分かりやすい授業にします。

年度			区分	分野				
令和7年月	芰	全専	攻共通 教養	科目		人文・社会	科学系科目	
講義名	[F_IIs1] [05]	<b>歴史学</b>						
区分	後期 (15回	)	単位	選択 (2) 形式 講義				
授業年次	1年	2年						
担当教員	白 景皓			ハク ケイコウ		bai jinghao [bai(a)]		

歴史学とはどのような学問なのかについて講義を行う。歴史学は、過去の史料を評価し、検証する過程を通じて歴史的事実およびその関連性を追究する学問である。身近なアジア史に関する調査学習や現地巡見を通じて、学生に歴史を体感してもらいたい。また、反省的な視点を持ちながら歴史学を学ぶことによって、SDGs10の目標「人や国の不平等をなくそう」の達成にも寄与できる。 キーワード:歴史学、アジア史、調査学習

#### 【授業修了時の達成課題 (到達目標・competency)】

歴史学とはどういう学問か修得し、調べ学習を行ったアジア史の地域・時代や出来事について理解できるようにする。また、口頭 発表を通して「論理的思考力」「地域理解」「構想力」「文章表現力」「口頭発表力」が身につく。

#### 【授業方法(フィードバックの内容)】

講義形式を基本とする。調べ学修を行うので図書館に行って文献検索を行う時もある。自主学習によるリアクションペーパーの提 出があるので、電子機器(ipad等)を毎回持参すること。また、受講者の興味ある歴史の事実や人物等について調べ学修を行うが、これについてディスカッションやディベートを行い、最後に1人づつプレゼンテーション(口頭発表)してもらう。受講生の人 数によっては、発表を2回に分けて行うこともある。

#### 【授業外学修の方法(時間数)】

この授業では、毎回それぞれ2時間以上の事前・事後学修を行うこと。事前学修では、わからない語句等を辞書で調べておくことを 行い、事後学修では、授業でやった内容について復習し、わからない語句等を辞書で調べること。

#### 【成績評価(方法・基準)】

授業に取り組む姿勢(20%、毎回のリアクションペーパー)、中間の学力確認テスト(30%、第10回、テスト60分、解説30分) 、調べ学修と内容発表(50%、第14と15回、プレゼンテーションによる課題発表と質疑応答)で評価する。

#### 【授業計画(諸般の事情による計画変更の可能性あり)】

第1回	授業の概要、進め方、評価方法の説明
第2回	歴史学とはどういう学問か:史実と伝承
第3回	史(資)料の探し方1
第4回	史(資)料の探し方2
第5回	暦の見方と元号
第6回	アジア史の地域と時代区分
第7回	アジア史に関する講義1(東アジア:中国)
第8回	アジア史に関する講義2(東アジア:朝鮮半島)
第9回	アジア史に関する講義3(東アジア:日本)
第10回	中間の学力確認テスト
第11回	アジア史に関する講義4(東南アジア・南アジア)
第12回	アジア史に関する講義5(西アジア)
第13回	アジア史に関する講義6(中央アジア・北アジア)
第14回	調べ学修についての発表 1
第15回	調べ学修についての発表2とまとめ

#### 【教科書・参考書】

教科書:『歴史学ってなんだ?』小田中直樹(PHP新書)2004年、『アジア史概説』宮崎市定(中公文庫)2018年。参考書:『地 方史研究の新方法』木村礎・林英夫編(八木書店)2000年、『図説新版歴史散歩事典』佐藤信編(山川出版社)2019年。配布資料は Googleドライブの共有ファイルにアップロードされています。各自ダウンロードしてご利用ください。

## 【学生へのメッセージ】

この講義ではアジア史に焦点を当て、調査や現地巡見を通して歴史を実際に「体感」してもらうことを目指しています。身近なア ジア史に関して調査学習を行い、具体的な事例を学びながら、歴史的な背景を理解することが求められる。

#### 【オフィスアワー】

授業の前後に教室にて受け付けます。

#### 【実務経験】

塾講師(歴史学)5年。歴史学の学びを実践的に深めることを養える授業にします。

年度			区分			分野			
令和7年月	芰	全専	攻共通 教養	人文・社会科学系科目					
講義名	[G_IIs1] [07] [	日本国憲法							
区分	後期 (15回)	)	単位	選択 (2)		形式	講義		
授業年次	1年	2年							
担当教員	堀 保彦			ホリ ヤスヒニ	]	hori yasuh	iko [hori(a)]		

日本国憲法の国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の基本原理とそれを実現するための統治機構を概観し、私たちと憲法の関わりについて考えます。また、SDGs16の目標「平和と公正をすべての人に」、SDGs10の目標「人や国の不平等をなくそう」、SDGs5の目標「ジェンダー平等を実現しよう」、SDGs3の目標「すべての人に健康と福祉を」、SDGs4の目標「質の高い教育をみんなに」と日本国憲法の関係についても概説します。

### 【授業修了時の達成課題 (到達目標・competency)】

憲法の理念を理解し、正しい人権意識を身につけることを到達目標とします。 コンピンテンシー:多様な学問の考え方、情報収集力、文章表現力、論理的思考力

#### 【授業方法(フィードバックの内容)】

教科書及び毎回配布するレジュメを中心に講義を行い、各回のポイントに関連する課題について自由にディスカッションし、 コメントシートを作成・提出するという方法で授業を行います。提出されたコメントシートについて次回講義で補足とフィード バックを行います。最終回に現代社会における憲法上の問題点について自らの考えをプレゼンテーションしていただきます。

#### 【授業外学修の方法(時間数)】

事前学修(2時間以上)は、授業計画に示された次回の講義内容について教科書で予習し授業中に指示した判例・事件等に関する調査を行うこと。事後学修(2時間以上)は、授業中に配布したレジュメやノートを使って自らの考えを文章にまとめること。

#### 【成績評価(方法・基準)】

毎回の課題(コメントシート)への取り組み姿勢(20%)、学力確認テスト(60%)、プレゼンテーション(20%)で評価しま す。

# 【授業計画(諸般の事情による計画変更の可能性あり)】

第1回	憲法とは何か
第2回	明治憲法と日本国憲法
第3回	日本国憲法の成立
第4回	憲法の法源と解釈
第5回	国民主権と象徴天皇制
第6回	平和国家、SDGs16の目標「平和と公正をすべての人に」
第7回	人権尊重の原理
第8回	包括的人権と法の下の平等
歩0凹	SDGs10の目標「人や国の不平等をなくそう」、SDGs5の目標「ジェンダー平等を実現しよう」
第9回	精神的自由権(思想・良心の自由、信教の自由、学問の自由)
第10回	精神的自由権(表現の自由)
第11回	身体的自由権、経済的自由権
第12回	社会権
第12四	SDGs3の目標「すべての人に健康と福祉を」、SDGs4の目標「質の高い教育をみんなに」
第13回	権力分立と統治機構の原理
第14回	憲法の現代的課題
第15回	プレゼンテーション (現代社会における憲法問題について)

#### 【教科書・参考書】

教科書:『憲法入門(第4版補訂版)』伊藤正己著(有斐閣)2006年。参考書:『憲法とは何か』長谷部恭男著(岩波新書) 2006年、『憲法入門(五訂版)』樋口陽一著(勁草書房)2013年、『憲法(第6版)』芦部信喜著(岩波書店)2015年。

#### 【学生へのメッセージ】

日本国憲法施行から80年が経過しますが、日本国憲法の理念が完全に実現しているとは言い難く、また、社会の変化ととともに 新たな憲法問題が生じています。各回の課題について事前に情報収集し、講義中のディスカッションを経て自らの考えをコメントシートにまとめることで情報収集力、論理的思考力、文章表現力の向上を図ることを望みます。

#### 【オフィスアワー】

授業の前後に非常勤講師控室(大学事務局隣)か教室にて対応します。

# 【実務経験】

株式会社中部銀行24年。銀行におけるコンプライアンス担当の経験から得た実例を基に憲法の今日的意義について考える授業をします。

年度			区分	<b>分野</b>					
令和7年月	<b></b>	全専	攻共通 教養	科目					
講義名	[A_lcl1] [01]	山梨県と峡南地							
区分	集中		単位	選択 (2)	)	形式	演習		
授業年次	1年	2年	3年	4年					
担当教員	望月 真澄			モチヅキ シ	ンチョウ	mochizuki	shincho [smochi(a)]		

山梨県峡南地域の歴史と文化について学ぶために3回の巡見(フィールドワーク)を行う。各回の1限に巡見場所に関する調べ学修を行い、予備知識を得た上で2限以降に巡見を行う。自ら歩いて見学することにより、峡南地域の歴史と文化を体感する。巡見先の施設等の関係者から話を聞き、各自調べた内容を現地で発表してもらう。

#### 【授業修了時の達成課題(到達目標・competency)】

峡南地域が山梨県の中でどういう地域か、理解することを到達目標とする。そして、3回の巡見(フィールドワーク)を通じて「健康力」「情報収集力」「地域理解」「傾聴力」「口頭発表力」が身につく。

#### 【授業方法(フィードバックの内容)】

山梨県峡南地域の身延町、南部町、早川町、富士川町、市川三郷町にスポットをあて3回に分けて神社仏閣、史跡、文化・歴史施設等を巡見(フィールドワーク)する。各回の巡見後にレポートを提出してもらう。毎回、1限は大学や久遠寺内で調べ学修を行い、それから巡見を行う。タブレット端末等のICT機器を使用して巡見先の調べ学修を行う。授業は集中講義で、5月31日、6月21日、10月4日の3回を予定している。諸般の事情によりこれらの日に授業ができない場合の予備日として6月7日、6月28日、11月22日を設定する。

#### 【授業外学修の方法(時間数)】

3回それぞれの巡見(フィールドワーク)のための各回ごとに事前学修10時間、事後学修10時間を行うこと。

#### 【成績評価(方法・基準)】

巡見した際の授業への取り組み姿勢(70%)、レポート(30%)にて評価する。

#### 【授業計画(諸般の事情による計画変更の可能性あり)】

第1回	授業の概要説明、1回目巡見場所の調べ学修と巡見(南部町方面)1回~5回
第2回	2回目巡見場所の調べ学修と巡見(身延町・早川町方面)6回~10回
第3回	3回目巡見場所の調べ学修と巡見(富士川町・市川三郷町方面)11回~15回

#### 【教科書・参考書】

適宜資料を配付します。

### 【学生へのメッセージ】

3回の巡見には必ず出席すること。巡見場所、巡見日は、天候や訪問先の事情により変更することもあります。巡見は基本的に学校のバスを利用するので交通費はかかりません。拝観料他が必要となる場合は予め受講者に連絡します。昼食は各自持参。受講生数にもよりますが、基本的に学バスで巡見するので受講人数に制限があります。開講日土曜日の1限~5限となります。3回の開講日に行いますが、都合により予備日になる場合もあります。

#### 【オフィスアワー】

授業内容等に関する質問があれば、3回の授業前後の時間に担当教員が対応する。毎回、1限に調べ学修を行うが、具体的な巡見場所を知りたい受講生は事前に担当教員にメール(smochi(a)min.ac.jp)で聞いてください。

#### 【実務経験】

博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います。

年度			区分	<u>分野</u>				
令和7年月	芰	全専	攻共通 教養	養科目 情報科目				
講義名	[A_Isi2] [01] 情報処理技能							
区分	前期 (15回	)	単位	選択 (2)		形式	講義	
授業年次	1年	2年						
担当教員	笠井 健次			カサイ ケンジ	kasai kenji [kasai(a)]			

コンピュータは情報の伝達、蓄積、検索、そして加工を行う便利なツールであります。PCにおける基本ソフト(Windows)や応用ソフト(Word・Excel・PowerPoint)の操作を学び、さらに演習問題に取り組むことで、それらを活用するための基礎力を身に付けていきます

## 【授業修了時の達成課題 (到達目標・competency)】

授業を受講し適切な反復学修を行うことで、受講生は大学生に相応しいコンピュータ活用スキルを身に付けます。コンピュータ 活用スキルとは、単に操作方法の知識ではなく、「論理的思考力」「情報収集力」「情報分析力」「情報構成力」も含みます。 情報活用の基礎力を獲得することが授業の目標です。

### 【授業方法(フィードバックの内容)】

短めの講義も行いますが、多くは演習問題によって進めていきます。第1回、第2回は配布プリントを使用し、以降は市販のテキストを使用します。

### 【授業外学修の方法(時間数)】

事前学修(2時間以上):テキストにて各演習のシチュエーションを把握しておくこと。対応動画の視聴で操作を確認しておくこと。事後学修(2時間以上):考える事、操作する事、両面を自身で反復すること。

### 【成績評価(方法・基準)】

授業への取り組み姿勢(50%)、学力確認テスト(50%)にて評価します。

【拇举针面	(諸般の事情による計画変更の可能性あり)】	

情報処理室についての説明 Windows入門 1
Windows入門 2 PCの内部構造 ファイル管理
Word、Excel、PowerPoint 各ソフトの基本操作
Word 伝わる文書 文字のレイアウト 画像の配置
Word 伝わる文書 ビジュアルの工夫
Word レポート作成 文書の体裁 相互参照
Word レポート作成 脚注 目次の自動作成 ページ番号設定
Excel 成績データ整理 関数による計算 オートフィル
Excel 成績データ整理 関数による合否判定 順位表示
Excel 成績データの資料化 クラスごと集計 グラフ作成
Excel 成績データの資料化 伝えるための整理
PowerPoint スライド作成 テーマ レイアウトの工夫
PowerPoint 表 ワードアート スマートアート 画像
PowerPoint 発表準備 見せ方の工夫 配布資料 原稿
まとめ及び振返り

### 【教科書・参考書】

noa出版「学生のためのOfficeスキル活用&情報モラル」、またWindowsの基本操作に関する参考資料、PC内部に関する参考資料などを配布する。

## 【学生へのメッセージ】

これまでに修得したコンピュータースキルを充分に復習してから授業に臨んでください。授業内容の関係から後期の「データサイエンス」と併せて受講することを望みます。

# 【オフィスアワー】

授業の前後に教室にて対応します。

#### 【実務経験】

メーカー系SEとして職歴スタート。現在も企業向けシステム開発に従事。情報活用の指導機会も多くその基礎を学生に伝授したい。

年度			区分			分	野								
令和7年月	芰	全専攻共通 教養科目             情報科目													
講義名	[B_lsi1] [03]	03] データサイエンス													
区分	後期 (15回	)	単位	必修 (2)	R3以降	形式	講義								
授業年次	1年														
担当教員	笠井 健次			カサイ ケンシ	カサイ ケンジ kasai kenji [kasai(a)]										

コンピュータ活用スキルを使い、演習問題に取り組むことで、その力を伸ばして行きます。

## 【授業修了時の達成課題 ( 到達目標・competency ) 】

授業を受講し適切な反復学修を行うことで、実践的なコンピュータ活用スキルを身に付けます。実践的なコンピュータ活用には、 操作方法の熟知だけではなく、「論理的思考力」「情報収集力」「情報分析力」「情報構成力」が不可欠です。それらの力を社 会人として即応できるレベルに引き上げることが授業の目標です。

### 【授業方法(フィードバックの内容)】

講義中心のテーマもありますが、ほとんどのテーマは演習問題によって進めていきます。第1回、第2回は配布プリントを使用し、以降は市販のテキストを使用します。

### 【授業外学修の方法(時間数)】

事前学修(2時間以上):テキストにて各演習のシチュエーションを把握しておくこと。対応動画の視聴で操作を確認しておく こと。事後学修(2時間以上):考える事、操作する事、両面を自身で反復すること。

#### 【成績評価(方法・基準)】

授業への取り組み姿勢(50%)、学力確認テスト(50%)にて評価します。

#### 【授業計画(諸般の事情による計画変更の可能性あり)】

第1回	Word、Excel、PowerPoint 各ソフトの復習 1
第2回	Word、Excel、PowerPoint 各ソフトの復習 2
第3回	レポートの基礎知識 テーマ 作成の流れ
第4回	アンケートのデータ化 各値集計
第5回	データによる仮説 1 の検証 分類ごとの集計 グラフ化
第6回	データによる仮説 2 の検証 分類ごとの集計 考察
第7回	レポート作成 アウトライン 見出し
第8回	レポート作成 情報の整理 図表配置
第9回	レポート作成 読みやすさ 提出準備
第10回	スライドの作成 調査の経緯と方法
第11回	スライドの作成 調査の結果と考察
第12回	スライドの作成 結論・参考文献 発表準備
第13回	情報セキュリティ
第14回	情報モラル
第15回	まとめ及び振返り

#### 【教科書・参考書】

noa出版「学生のためのOfficeスキル活用&情報モラル」(前期「情報処理技能」と同じテキストの後半部分を使用)、またセキュリティ関連の参考資料、インターネット関連の参考資料などを配布する。

#### 【学生へのメッセージ】

Word、Excel、PowerPoint、各ソフトの操作を修得済みであることを受講の前提とします。(充分に復習してから授業に臨むこと)それらを使って情報を活用することを学びます。

#### 【オフィスアワー】

授業の前後に教室にて対応します。

#### 【実務経験】

メーカー系SEとして職歴スタート。現在も企業向けシステム開発に従事。情報活用の指導機会も多くその基礎を学生に伝授 したい。

年度			区分			分	野								
令和7年月	芰	全専攻共通 教養科目          語学科目													
講義名	[B_IIc1] [05] §	[05] 韓国語 A													
区分	前期 (30回	)	単位	選択 (2)		形式	演習								
授業年次	1年														
担当教員	金 炳坤			キム ビョンコン		kim byung	kon [kim(a)]								

韓国語と日本語は文法的類似性が高い言語であるため、ハングルと発音に慣れさえすれば、他の外国語よりも修得しやすい言語です。週2コマの連続授業を通して、韓国語能力試験(TOPIKI: 1級)の合格(直近3年間の認定者あり)を目指します。

### 【授業修了時の達成課題 (到達目標・competency)】

(1)自己紹介、買い物、飲食店での注文など生活に必要な基礎的な言語(ハングル)を駆使でき、身近な話題の内容を理解、表現できる。(2)約800語程度の基礎的な語彙と基本文法を理解でき、簡単な文章を作れる。(3)簡単な生活文や実用文を理解し、構成できる。 コンピテンシー:異文化理解、外国語リテラシー、読解力、傾聴力、会話力、文章表現力、口頭発表力

#### 【授業方法(フィードバックの内容)】

教科書に沿って進めていきます。週2コマの連続授業で、1限目は、語彙や文法について学修し、2限目は、担当教員と会話の練習をしながら、リアルコリア(歴史や文化)が体験できるようにします。

#### 【授業外学修の方法(時間数)】

事前学修(2時間以上)では、教科書の語彙等を単語帳にまとめ憶えておくようにしてください。事後学修(2時間以上)では、 ノートに教科書の文法等をノートに整理し活用できるようにしておいてください。また、中間テスト(成績評価の対象)に備 え、予習・復習に徹するようにしてください。

### 【成績評価(方法・基準)】

授業への国	Xり組み姿勢(40%)、中間テスト(40%、授業計画参照)、学力確認テスト(20%)により総合評価します。												
【授業計画	回(諸般の事情による計画変更の可能性あり)】												
第1回	ガイダンス、あいさつのことば、教室のことば												
第2回	第1課:韓国語と文字												
第3回	第2課:基本母音字												
第4回	第3課:基本子音字1												
第5回	第4課:基本子音字2												
第6回	第5課:基本子音字3												
第7回	第 6 課:合成子音字												
第8回	第7課:合成母音字												
第9回	第8課:パッチム												
第10回	第9課:連音化												
第11回	中間テスト 1												
第12回	第10課:私は日本人です。												
第13回	第11課:これは何ですか。												
第14回	第12課:誰の本ですか。												
第15回	中間テスト 2												
第16回	第13課:学校はどこにありますが。												
第17回	第14課:何をしますか。												
第18回	第15課:どこに行きますか。												
第19回	中間テスト3												
第20回	第16課:天気はどうですか。												
第21回	第17課:今日は何日ですか。												
第22回	第18課:ひとついくらですか。												
第23回	第19課:何時に起きますか。												
第24回	第20課: どちらにお住まいですか。												
第25回	中間テスト4												
第26回	第21課:週末に何をするの?												
第27回	第22課:昨日、何をしたの?												
第28回	第23課:いま、何をされますか。												
第29回	第24課:何を食べましょうか。												

## 第30回 まとめ

## 【教科書・参考書】

教科書:『韓国語をはじめよう 書いて身につくテキスト 初級』李昌圭著(朝日出版社)2009年。参考書:『新・合格できる韓国語能力試験 TOPIK 』李志暎監修(アスク出版)2015年。その他、受講生の興味・関心に応じて適宜、教育リソースを紹介・提示します。

## 【学生へのメッセージ】

韓国語能力試験の実施日については、公式ウェブサイト [https://www.kref.or.jp/topik/] よりご確認ください。本学と友好交流協定を結んでいる大韓民国・金剛大学校への交換留学を希望する学生は、3年次までに必ず履修するようにしてください。

### 【オフィスアワー】

令和7年度教員オフィスアワーを参照の上、気軽に研究室(408)までお越しください。

## 【実務経験】

日本在住歴20数年のネイティブスピーカーとしてリアルコリアについて教授します。

# 令和7年度開講科目 (実務経験のある教員の概要) 令和7年4月1日現在

# 1 教養科目

分野		授業年次	形式	区分	必	選	担当教員	実務経験
人文·社会	政治学	1•2	講義	前期		2	堀 保彦	株式会社中部銀行24年。銀行業界の要望を政策提言に集約する業務(利益代表活動)の経験から具体的な事例をあげて分かりやすい授業にします。
科学系科目	歴史学	1•2	講義	後期		2	白 景皓	塾講師(歴史学)4年。歴史学の学びを実践的に深めることを養える授業にします
	日本国憲法	1•2	講義	後期		2	堀 保彦	株式会社中部銀行24年。銀行におけるコンプライアンス担当の経験から得た実例を基に憲法の今日的意義について考える授業をします。
地域教養科目	山梨県と峡南地域	1-2-3-4	演習	通年		2	望月真澄	博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います。
情報科目	情報処理技能	1 · 2	講義	前期		2	笠井健次	メーカー系SEとして職歴スタート。現在も企業向けシステム開発に従事。情報活用の指導機会も多くその基礎を学生に伝授したい。
	データサイエンス	1	講義	後期	2		笠井健次	メーカー系SEとして職歴スタート。現在も企業向けシステム開発に従事。情報活用の指導機会も多くその基礎を学生に伝授したい。
語学科目	韓国語A	1	演習	前期		2	金 炳坤	日本在住歴20数年のネイティブスピーカーとしてリアルコリアについて教授します
	韓国語B	1	演習	後期		2	金 炳坤	日本在住歴20数年のネイティブスピーカーとしてリアルコリアについて教授します
	計							
	合計				1	6		

# 2 専門基礎科目

分野	講義名	授業年次	形式	区分	必	選	担当教員	実務経験
専門基礎	総合仏教	1-2-3-4	講義	通年	2		木村中一	担当教員は仏教者として、特に日蓮宗教師の資格を活かし、仏教とは何かを提出されたレポートに答える形で教授する
科目	手話入門	1	演習	前期		1	望月香代	手話通訳士、山梨県登録手話通訳者、手話通訳養成講座運営委員、手話奉仕員・手話通訳者養成講師の経験を生かした授業を展開します
	社会福祉概論 I	1•2	講義	前期		2	叶 寧	市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展開する。
	日蓮聖人伝	1	講義	後期	2		木村中一	日蓮宗教師の資格を活かし、日蓮宗における日蓮聖人伝の史実と伝承を教授する。
	手話基礎	1	演習	後期		1	望月香代	手話通訳士、山梨県登録手話通訳者、手話通訳養成講座運営委員、手話奉仕員・手話通訳者養成講師の経験を生かした授業を展開します
	社会福祉概論Ⅱ	1•2	講義	後期		2	叶 寧	市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展開する。
	法華経概論I	2•3	講義	前期		2	庵谷行亨	宗教法人宗長寺代表役員27年。社会における宗教の役割を視点に授業します
	法華経概論Ⅱ	2•3	講義	後期		2	庵谷行亨	宗教法人宗長寺代表役員27年。社会における宗教の役割を視点に授業します
	生涯学習概論 I	1-2-3-4	講義	前期		2	望月厚志	社会教育委員10年、公民館運営審議会委員4年、文部科学省学芸員資格認定委員会委員(生涯学習概論担当)4年の経験を活かして理論と実践について指導します。
	生涯学習概論Ⅱ	1-2-3-4	講義	後期		2	望月厚志	社会教育委員10年、公民館運営審議会委員4年、文部科学省学芸員資格認定委員会委員(生涯学習概論担当)4年の経験を活かして理論と実践について指導します。
	計					14		
	合計				1	8		

# 3 専門科目

分野	講義名	授業年次	形式	区分	必	選	担当教員	実務経験
日蓮学系	日蓮教団史	2•3	講義	後期	2		望月真澄	博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います。
科目	教化学	2•3	講義	前期	2		桑名貫正	宗教法人妙法寺代表役員・布教師としての経験から、布教現場での実例を示し布教現場で即応できる授業を展開します
	日蓮教学と現代社会	3•4	講義	後期	2		庵谷行遠	日蓮宗布教研修所で講師担当。社会に還元や貢献のできる日蓮思想の学びを志向します。
	日蓮聖人真蹟研究	3•4	講義	前期	2		木村中一	日蓮宗教師の資格を活かし、日蓮聖人の書かれた遺文とは何か、またその取扱い等を教授する

照心本事が講読 3・4 講義 後期 2	1	観心本尊抄概説	3•4	講義	前期	2		庵谷行亨	宗教法人宗長寺代表役員27年。社会における宗教の役割を視点に授業します
日本学業 大美仏教報論 2・3 講義 朝期 2 望月海差 日選宗教師として35年間極信後に仏教を教授した経験を活かして授業を行います。						_			
私参学議論	仏教学系			-	+	-			
	科目					_			
		仏教学 I (中観)		-	+	-			
		仏教学Ⅱ(唯識)	3•4		_	-	2	望月海慧	日蓮宗教師として35年間檀信徒に仏教を教授した経験を活かして授業を行います。
文学・歴史		世界遺産研究	2•3•4	4		_	2	鈴木義孝	ラオス世界遺産仏像修復プロジェクトユニットリーダーとしての実務経験を活かした授業を展開します
児童文学   3・4   講義 前期   2   伊東久実   私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、児童文学の魅力や役割について講演 東洋史特講   3・4   講義 後期   2   海老河真治   2   日東寺   2	系科目	音楽療法	2•3	演習	通年		2	富山美由紀	日本音楽療法学会認定音楽療法士として病院、施設等で音楽療法を実践中。これらの活動を活かした指導をします
野蛮文学   3・4   講義 前期   2   伊東久実   私立外相國教諭、国立大学附属物相國教諭として行った保育実践を生かして、児童文学の魅力や役割について講演   東洋史特講   3・4   講義 後期   2   南京語   2   南京語   2   南京語   2   京京語   2   京示語   2   元 示語   2   元 示	文学·歴史	古文書学	1 • 2 • 3	講義	後期		2	木村中一	寺院などには多くの古文書などが存在する。担当教員は日蓮宗教師の資格を活かし、その経験で得られた古文書に関する知識 や読み方、取扱い等を教授する
日本史特講 3・4 講義 後期 2 海老沼真治   山梨県立博物館学芸員20年。学芸員として調査・研究を行って得た知見等も紹介していきます   博物館機論	学系科目		3•4	講義	前期		2	伊東久実	私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、児童文学の魅力や役割について講義します
博物館   「博物館機論		東洋史特講	3•4	講義	後期		2	白 景皓	塾講師(東洋史学)4年。東洋史学を実践的に深めることを養える授業にします
振義		日本史特講	3•4	講義	後期		2	海老沼真治	山梨県立博物館学芸員20年。学芸員として調査・研究を行って得た知見等も紹介していきます
特物館長科師		博物館概論	2•3	講義	前期		2	望月真澄	博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います
博物館展示論   2・3   講義   後期   2   保坂康夫   山梨県立考古博物館学芸課長6年、同博物館次長1年。博物館学芸員の現場実体が理解できる授業と博物館教育論   2・3   講義   前期   2   保坂康夫   山梨県立考古博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います   山梨県立青古博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います   社会教育課題研究   1・2・3・4   講義   後期   2   望月真澄   博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います   社会教育課題研究   1・2・3・4   講義   前期   2   望月厚志   社会教育課題研究   1・2・3・4   講義   前期   2   望月厚志   地域福祉実置   3・4   演習   後期   1   叶 寧   市町村の要託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国解者自立支援事業の相談員として動務経験を活かした授業を展   ソーシャルワークの基盤と専門職   1   講義   前期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行   地域福祉と包括的支援体制   2   講義   前期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を活かした授業を活から経済を活からな社会権地協議会において、生活国解者自立支援事業の経験を活かした授業を行   地域福祉と包括的支援体制   2   講義   前期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を活かした授業を行   地域福祉と包括的支援体制   2   講義   前期   2   中 寧   市町村の要託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国解者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を活   地域福祉と包括的支援体制   2   講義   前期   2   中 寧   市町村の要託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国解者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展   日・京   中 第   市町村の要託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国解者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展   日・京   中 第   市町村の要託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国解者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展   日・京   日・	糸科目 	博物館資料論	2•3	講義	前期		2	望月真澄	博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います
博物館教育論   2・3   講義 前期   2   保坂康夫   山梨県立考古博物館学芸課長6年、同博物館次長1年。博物館学芸員の現場実体が理解できる授業と博物館資料保存論   3・4   講義 後期   2   望月真澄   博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います   博物館経営論   3・4   講義 後期   2   海老沼真治   山梨県立博物館学芸員20年。博物館での実際の業務や課題等も授業内容に反映します   社会教育課題研究   1・2・3・4   講義 前期   2   望月厚志   社会教育課題研究   1・2・3・4   講義 前期   2   望月厚志   社会教育課題研究   1・2・3・4   演習 後期   1   中 寧   市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国務者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を居   サンキルワークの基盤と専門職(専門)   1   講義 前期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ショブコーチ等の経験を活かした授業を行   サンキルワークの基盤と専門職(専門)   1   講義 前期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ショブコーチ等の経験を活かした授業を行   サンキルワークの連絡と方法(専門)   2   講義 前期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ショブコーチ等の経験を活かした授業を行   地域福祉と包括的支援体制   2   講義 前期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ショブコーチ等の経験を活かした授業を行   地域福祉と包括的支援体制   2   講義 前期   2   日本   中 市村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国務者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展   市村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国務者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展   南村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国務者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展   高齢者福祉論   1・2   講義 前期   2   伊東久実   私立幼稚園教諭、国立大学解風幼稚園教諭としてうった保育実施を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題について講教   ア育て支援論   1   講義 前期   2   伊東久実   私立幼稚園教諭、国立大学解風幼稚園教諭としてうた保育実施を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にこいて「講教   アク・支援論   1   アラ・フレラ・フレラ・フレラ・フレラ・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フレー・フト・フレー・フト・フレー・フト・フロ・フレー・フト・フレー・フレー・フロ・フロ・フロ・フロ・フロ・フロ・フロ・フロ・フロ・フロ・フロ・フロ・フロ・		博物館情報・メディア論	2•3	講義	後期		2	海老沼真治	山梨県立博物館学芸員20年。博物館での実際の業務や課題等も授業内容に反映します。
博物館資料保存論 3・4 講義 後期 2 望月真澄 博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います 神物館経営論 3・4 講義 後期 2 海老沼真治 社会教育課題研究 1・2・3・4 講義 前期 2 望月厚志 福祉理論 系科目 地域福祉実践 3・4 演習 後期 1 叶 寧		博物館展示論	2•3	講義	後期		2	保坂康夫	山梨県立考古博物館学芸課長6年、同博物館次長1年。博物館学芸員の現場実体が理解できる授業とする。
博物館経営論 3・4 講義 後期 2 海老沼真治 山梨県立博物館学芸員20年。博物館での実際の業務や課題等も授業内容に反映します 社会教育課題研究 1・2・3・4 講義 前期 2 望月厚志 社会教育業員の保、公民館運営事議会委員4年、生涯学習推進膨減会委員2年の経験を活かして今後の社会教育業員の課題について指導 地域福祉実践 3・4 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) 1 講義 前期 2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワークの理論と方法(専門) 1 講義 前期 2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルウーの理論と方法(専門) 1 講義 前期 2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルウーの理論と方法(専門) 1 講義 前期 2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 サーシャルウーの理論と方法(専門) 1 講義 前期 2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 地域福祉と包括的支援体制 2 講義 前期 2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を展 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 日 は 議義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活国窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 日 1・2 講義 前期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にこついて講者子育て支援論 2 講義 前期 2 佐々木さち JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授・カージャルワーク実習指導 1 2 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を展 フ・ジャルワラク実習指導 1 2 演習 前期 1 松田光一郎 摩書者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を展 1・2・シャルワーク実習指導 1 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を展 1・シャルワーク実習指導 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を 1・シャルワーク実習指導 1 3 演習 前期 1 松田光一郎 1 2 松田光一郎 1 2 次可能を対する 1 2 2 次可能を対する 1 2 2 次可能を対する 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		博物館教育論	2•3	講義	前期		2	保坂康夫	山梨県立考古博物館学芸課長6年、同博物館次長1年。博物館学芸員の現場実体が理解できる授業とする。
社会教育課題研究		博物館資料保存論	3•4	講義	後期		2	望月真澄	博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います
福祉理論 系科目  地域福祉演習 3・4 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を授 ソーシャルワークの基盤と専門職 1 講義 前期 2 松田光・郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワークの連論と方法(専門) 1 講義 後期 2 松田光・郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワークの連論と方法(専門) 2 講義 前期 2 松田光・郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワークの連論と方法(専門) 3 講義 前期 2 松田光・郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワークの連論と方法(専門) 3 講義 前期 2 松田光・郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 地域福祉と包括的支援体制 1 2 講義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員として助務経験を活かした授業を展 地域福祉と包括的支援体制 2 講義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員として助務経験を活かした授業を展 保育原理 1・2 講義 前期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて請 子育て支援論 2 講義 前期 2 佐々木さち・プト東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授 福祉技術 系科目 ソーシャルワーク実習指導 1 2 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 インシャルワーク実習指導 1 3 演習 前期 1 松田光・郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 1 3 演習 前期 1 松田光・郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行		博物館経営論	3•4	講義	後期		2	海老沼真治	山梨県立博物館学芸員20年。博物館での実際の業務や課題等も授業内容に反映します
不利目   地域福祉実践   3・4 演習 後期   1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員として動務経験を活かした授業を授いている社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての動務経験を活かした授業を行いる上での表盤と専門職(専門)   1 講義 後期   2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行いた必要を行ったのでは、「サージャルワークの理論と方法(専門)   1 講義 後期   2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行いて、アージャルワークの理論と方法(専門)   3 講義 前期   2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行いた必要を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を行いる。社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展示を表示した。日本の表に表して、日本の表に表しまして、日本の表に表に表して、日本の表に表して、日本の表に表に表して、日本の表に表に表して、日本の表に表して、日本の表に表して、日本の表に表して、日本の表に表して、日本の表に表に表して、日本の表に表して、日本の表に表して、日本の表に表に表して、日本の表に表に表して、日本の表に表して、まれて		社会教育課題研究	1-2-3-4	講義	前期		2	望月厚志	社会教育委員10年、公民館運営審議会委員4年、生涯学習推進懇談会委員2年の経験を活かして今後の社会教育実践の課題 について指導をします
1		地域福祉演習	3•4	演習	後期		1	计 寧	市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展開する
ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)   1   講義 後期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワークの理論と方法(専門) I   2   講義 後期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワークの理論と方法(専門) I   3   講義 前期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 地域福祉と包括的支援体制 I   2   講義 前期   2   叶 寧   市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 高齢者福祉論   1・2   講義   前期   2   中 寧   市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 保育原理   1・2   講義   前期   2   伊東久実   私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講 子育て支援論   2   清義   前期   2   伊東久実   私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講 子育で支援論   2   清義   前期   2   伊東久実   私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講 介護総論   1   講義   前期   2   佐々木さち子   JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授 「ハーシャルワーク実習指導 I 2   演習   後期   1   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を展 ソーシャルワーク実習指導 I 3   演習   前期   1   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 I 3   演習   前期   1   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行		地域福祉実践	3•4	演習	後期		1	叶 寧	市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展開する。
マーシャルワークの理論と方法(専門) I 2 講義 後期 2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワークの理論と方法(専門) I 3 講義 前期 2 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 地域福祉と包括的支援体制 I 2 講義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 地域福祉と包括的支援体制 I 2 講義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 高齢者福祉論 1・2 講義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 保育原理 1・2 講義 後期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講 子育て支援論 2 講義 前期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講 介護総論 1 講義 前期 2 佐々木さち子 JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授ジ 福祉技術 系科目 ソーシャルワーク実習指導 I 2 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 リーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 リーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行		ソーシャルワークの基盤と専門職	1	講義	前期		2	松田光一郎	障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います
ソーシャルワークの理論と方法(専門) I   3   講義 前期   2   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行地域福祉と包括的支援体制 I   2   講義 前期   2   中   寧   市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展地域福祉と包括的支援体制 I   2   講義 前期   2   中   寧   市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展高齢者福祉論   1・2   講義 前期   2   中   寧   市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展保育原理   1・2   講義 後期   2   伊東久実   私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にこついて講教   子育て支援論   2   講義 前期   2   伊東久実   私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にこついて講教   介護総論   1   講義 前期   2   佐々木さち子   JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授が   ソーシャルワーク実習指導 I   2   演習   後期   1   中   寧   市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展   ソーシャルワーク実習指導 I   3   演習 前期   1   松田光一郎   障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行		ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	1	講義	後期		2	松田光一郎	障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います
地域福祉と包括的支援体制 I 2 講義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展地域福祉と包括的支援体制 I 2 講義 後期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展高齢者福祉論 1・2 講義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展保育原理 1・2 講義 後期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講教介護総論 1 講義 前期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講教介護総論 1 講義 前期 2 佐々木さち子 JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授が、「大きない」と、「		ソーシャルワークの理論と方法(専門) I	2	講義	後期		2	松田光一郎	障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います
地域福祉と包括的支援体制 I 2 講義 後期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展高齢者福祉論 1・2 講義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展保育原理 1・2 講義 後期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講義子育て支援論 2 講義 前期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講義介護総論 1 講義 前期 2 佐々木さち JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授護福祉技術系科目 ソーシャルワーク実習指導 I 2 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 フーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 においている社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を行 ストロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロ		ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ	3	講義	前期				障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います
高齢者福祉論 1・2 講義 前期 2 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展保育原理 1・2 講義 後期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講義 子育て支援論 2 講義 前期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講義 介護総論 1 講義 前期 2 佐々木さち子 JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授業 福祉技術 系科目 ソーシャルワーク実習指導 I 2 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行		地域福祉と包括的支援体制 I	2	講義	前期		2	叶 寧	市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展開する。
保育原理 1・2 講義 後期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講義 子育て支援論 2 講義 前期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講義 介護総論 1 講義 前期 2 佐々木さち子 JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授業 福祉技術 系科目 ソーシャルワーク実習指導 I 2 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行		a,a	2			-			市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展開する。
子育て支援論 2 講義 前期 2 伊東久実 私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講義 介護総論 1 講義 前期 2 佐々木さち子 JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授護福祉技術 メーシャルワーク実習指導 I 2 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行							2	叶 寧	市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展開する。
介護総論 1 講義 前期 2 佐々木さち子 JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授業福祉技術 メーシャルワーク実習指導 I 2 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行			1•2				2	伊東久実	私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講義します
福祉技術 メーシャルワーク実習指導 I 2 演習 後期 1 叶 寧 市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行		子育て支援論	2	講義	前期		2	伊東久実	私立幼稚園教諭、国立大学附属幼稚園教諭として行った保育実践を生かして、保育内容・方法と保育の現代的課題にについて講義します
系科目 フィルフーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 I 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行			1		-	-	_		JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授業を行う
フージャルワーク美音指導 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行 ソーシャルワーク実習指導 3 演習 前期 1 松田光一郎 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行		ソーシャルワーク実習指導 I	2	-	+	_	1	叶 寧	市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展開する
	水竹 日				-	_			
ソーシャルワーク実習 I   2・3   実習   通年   1   叶 寧   市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展					-	-			障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います
·		ソーシャルワーク実習 I	2•3	実習	通年		1	叶 寧	市町村の委託事業を受託している社会福祉協議会において、生活困窮者自立支援事業の相談員としての勤務経験を活かした授業を展 開する

	ソーシャルワーク実習Ⅱ	3•4	実習	通年		4	松田光一郎	障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います
	介護過程・医療的ケア演習	1-2-3-4	演習	後期		1	佐々木さち子	JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授業を行う
キャリア系	インターンシップ I	3•4	実習	通年	1		桑名法晃	日蓮宗教師・宗教法人妙法寺副住職。現場に即した指導を行います。
科目	インターンシップ Ⅱ	3•4	実習	通年		1	桑名法晃	日蓮宗教師・宗教法人妙法寺副住職。現場に即した指導を行います。
	インターンシップⅢ	3•4	実習	通年		1	桑名法晃	日蓮宗教師・宗教法人妙法寺副住職。現場に即した指導を行います。
	インターンシップ™	3•4	実習	通年		1	桑名法晃	日蓮宗教師・宗教法人妙法寺副住職。現場に即した指導を行います。
	手話実践(日常会話)	2	演習	前期		1	望月香代	手話通訳士、山梨県登録手話通訳者、手話通訳養成講座運営委員、手話奉仕員・手話通訳者養成講師の経験を生かした授業を展開します
	手話実践(通常会話)	2	演習	後期		1	望月香代	手話通訳士、山梨県登録手話通訳者、手話通訳養成講座運営委員、手話奉仕員・手話通訳者養成講師の経験を生かした授業を展開します
ゼミナー	ゼミナールⅢ	3	演習	前期	1		木村中一	日蓮宗教師の資格を活かし、日本仏教史、特に日蓮教団史を中心に研究文献及び史料の取扱い等を教授する
ル・卒業論 文	ゼミナールⅢ	3	演習	前期	1		叶 寧	松田 障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います。
^	ゼミナールⅢ	3	演習	前期	1		松田光一郎	障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います。
	ゼミナールⅢ	3	演習	前期	1		木村中一	日蓮宗教師の資格を活かし、日本仏教史、特に日蓮教団史を中心に研究文献及び史料の取扱い等を教授する
	ゼミナールⅣ	3	演習	後期	1		木村中一	日蓮宗教師の資格を活かし、日本仏教史、特に日蓮教団史を中心に研究文献及び史料の取扱い等を教授する
	ゼミナールⅣ	3	演習	後期	1		叶 寧	障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います。
	ゼミナールⅣ	3	演習	後期	1		松田光一郎	障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います
	ゼミナールⅣ	3	演習	後期	1		木村中一	日蓮宗教師の資格を活かし、日本仏教史、特に日蓮教団史を中心に研究文献及び史料の取扱い等を教授する。
	卒業論文	4	演習	通年	8		松田光一郎	障害者就労移行支援事業所のサービス管理責任者、訪問型ジョブコーチ等の経験を活かした授業を行います。
	卒業論文	4	演習	通年	8		手塚知子	峡南地域就学相談員・山梨県立こころの発達総合支援センター臨時職員・障害児支援児童発達施設非常勤職員の経験を活かして授業します
	計 41 68							
	合計				10	)9		

# 4 資格取得に関する科目

分野	講義名	授業年次	形式	区分	必	選	担当教員	実務経験
学芸員	博物館実習	3•4	実習	通年		3	望月真澄	博物館学芸員として勤務経験(40年)あり。現場に即した授業を行います。
社教	社会教育演習	1-2-3-4	演習	後期		1	望月厚志	社会教育委員10年、公民館運営審議会委員4年、「みと好文カレッジ」運営審議会委員6年の経験を活かして実践的「学習 プログラム立案」の指導をします
	社会教育実習	3•4	実習	通年		1	望月厚志	社会教育委員10年、公民館運営審議会委員4年、「みと好文カレッジ」運営審議会委員6年の経験を活かして実践的「学習 プログラム立案」の指導をします
社福	社会福祉体験実習研究	1•2	講義	前期		2	佐々木さち子	JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授業を行う
	社会福祉体験実習	2•3	実習	通年		1	佐々木さち子	JR東京総合病院他約20年以上の看護師経験を活かし、医療的ケアや介護福祉士に必要な医療的知識を伝える授業を行う
	計							

# 5 日本語に関する科目(旧 日本語科目)

分野		授業年次	形式	区分	必	選	担当教員	実務経験
する科目   □	文法Ⅲ(GrammarⅢ)	1-2-3-4	演習	前期		1	金 炳坤	日本在住歴20数年間、博士号取得をはじめとする多数の同時通訳・和訳の実績あり、それらの経験を活かした実質的な日本語運 用能力の向上について教授します
	文法Ⅳ(GrammarIV)	1-2-3-4	演習	後期		1	金 炳坤	日本在住歴20数年間、博士号取得をはじめとする多数の同時通訳・和訳の実績あり、それらの経験を活かした実質的な日本語運 用能力の向上について教授します

# 実務経験のある教員等による授業科目の配置

学校名	身延山大学
設置者名	学校法人身延山学園

	実務経験の	ある教	員等に	よる授業科目の単位数			
学部•学科	全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	る科目と関す	準単位数		
仏教学部仏教学科	16	18	109	8	13		